

平成 30 年度 一般社団法人日本応用地質学会中部支部
技術交流会・講演会・意見交換会

日 時：平成 30 年 6 月 22 日（金） 10 時～19 時

会 場：名古屋大学東山キャンパス、名古屋大学博物館(古川記念館)講義室

プログラム

司会：中部支部事務局

10:00～10:05 開会挨拶 吉田 英一(中部支部支部長)

10:05～15:00 【第 1 部：技術交流会】……………[発表時間：1 編 15 分間の口頭発表と 15 分間の質疑・応答]

◎座長：大谷 具幸(中部支部幹事)

【1】 10:05～10:35 応用地質学の立ち位置と課題

○永田 秀尚((有)風水土)

【2】 10:35～11:05 長野県 中坊温泉における珪華の形成過程について

○増田 雄一(川崎地質株式会社)

【3】 11:05～11:35 長尺ボーリングを想定した重金属溶出判定可否の検討

○山田 優子(国際航業株式会社)

【4】 11:35～12:05 大分県守江湾の底質環境の評価と時間空間的变化

○高橋 潤(川崎地質株式会社)

12:05～13:00 休 憩 (55分)

◎座長：尾方 伸久(中部支部副支部長)

【5】 13:00～13:30 衛星SARデータによる地すべり変動の検出

○鬼頭 雄也(中部地下開発株式会社)

【6】 13:30～14:00 三波川結晶片岩の地質構造とその土木地質的特性

○伏木 治(サンコーコンサルタント株式会社 名古屋支店)

【7】 14:00～14:30 地質リスクマネジメントに関する話題

○藤原 協(国際航業株式会社)

【8】 14:30～15:00 地層処分 —基本的考え方と地球科学的課題—

○吉田 英一(名古屋大学博物館)

15:00～15:10 休 憩 (10分)

15:10～16:40 【第 2 部：講演会】

講演「リモートセンシングによる地質・植生・都市の観測」

講師：山口靖教授 (名古屋大学大学院環境学研究科)

16:40～16:45 総括と閉会の挨拶 奥村 建夫(中部支部副支部長)

17:00～19:00 意見交換会

立食形式による料理を囲んだ意見交換会

会場：名古屋大学東山キャンパス内 レストラン「花の木」